

各 位

上場会社名 株式会社ユシロ
代表者 代表取締役社長 社長執行役員 有坂 昌規
(コード番号 5013)
問合せ先責任者 コーポレート統括部門 財務・経営管理統括 正木 剛
(TEL 03-3750-6793)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2026年3月期通期連結業績予想数値の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	55,200	4,100	4,700	4,350	321.87
今回修正予想(B)	51,200	4,600	5,700	4,900	370.38
増減額(B-A)	△4,000	500	1,000	550	
増減率(%)	△7.2	12.2	21.3	12.6	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	55,512	5,068	6,096	4,315	317.94

修正の理由

当社は、米国の関税政策の影響により、自動車関連需要の減退及びコスト上昇が生じるものと期初に想定しておりました。しかし、実際には関税導入後も自動車生産は比較的堅調に推移し、関税の影響も限定的であったことに加え、当社のコスト削減への取り組みも奏功したことから、利益面では当初計画を上回る水準を見込んでおります。

一方、中国合弁会社である上海尤希路化学工業有限公司については、合弁相手を引受先とする株主割当増資手続きが、2025年9月29日に完了したことで、当社の持分比率は50%となりました。これにより、同社は連結の範囲から除外され、持分法適用関連会社となったため、当中間連結会計期間の売上高及び営業利益には、同社の第1四半期分(3か月分)のみを計上しております。

これらの結果、売上高については中国合弁会社の連結除外の影響により前回予想を下回る見込みである一方、利益については関税リスクの低減及びコスト削減効果により前回予想を上回る見込みです。

なお、中期経営計画『EXPLORER PLUS』の最終年度(2027年3月期)の目標値につきましては、現在精査を進めております。修正の必要が生じた場合には、確定次第速やかに開示いたします。

(注)上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上